



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

上場会社名 日本電子株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6951 URL https://www.jeol.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 大井 泉
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営戦略室長 (氏名) 塩田 将司 TEL 042(543)1111
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年12月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	64,743	21.3	6,909	87.9	8,848	86.3	7,229	97.2
2022年3月期第2四半期	53,368	8.1	3,676	48.9	4,749	65.5	3,665	89.7

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 8,522百万円 (103.2%) 2022年3月期第2四半期 4,193百万円 (75.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	141.67	—
2022年3月期第2四半期	75.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	189,798	92,673	48.8	1,815.22
2022年3月期	189,562	85,904	45.3	1,684.08

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 92,673百万円 2022年3月期 85,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	14.00	—	36.00	50.00
2023年3月期	—	30.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,500	11.6	22,000	55.5	23,000	41.0	17,000	38.5	333.14

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	51,532,800株	2022年3月期	51,532,800株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	479,064株	2022年3月期	522,907株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	51,029,622株	2022年3月期2Q	48,510,660株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料および四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2022年11月25日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。第2四半期決算補足説明資料は、第2四半期決算説明会開催日後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症における行動制限の緩和等により、社会経済活動に持ち直しが見られましたが、変異株による感染再拡大、急激な為替相場の変動やロシア・ウクライナ情勢の長期化に起因する原材料やエネルギー価格の高騰など、景気の先行きが不透明な状況が続いています。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画「Evolving Growth Plan」(2022年度～2024年度)に掲げる重点戦略を強力に推進し、企業価値の向上および経営基盤の強化を図るとともに受注・売上の確保に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が64,743百万円(前年同期比21.3%増)となりました。損益面におきましては、営業利益は6,909百万円(前年同期比87.9%増)、経常利益は8,848百万円(前年同期比86.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,229百万円(前年同期比97.2%増)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

① 理科学・計測機器事業

電子顕微鏡を中心とした引き合いが活況で、受注・売上は好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は35,771百万円(前年同期比 21.4%増)となりました。

② 産業機器事業

電子ビーム描画装置を中心に、受注・売上が好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は20,467百万円(前年同期比 40.8%増)となりました。

③ 医用機器事業

海外は受注・売上が好調に推移しましたが、国内市場においては受注・売上とも低い水準にとどまりました。

この結果、当事業の売上高は8,504百万円(前年同期比 9.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から236百万円増加し189,798百万円となりました。主なものとしては、棚卸資産が11,494百万円増加し、現金及び預金が4,952百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が5,371百万円減少しております。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から6,532百万円減少し97,124百万円となりました。主なものとしては、契約負債が833百万円増加し、未払法人税等が949百万円、設備未払金の減少等により流動負債のその他が3,945百万円、長期借入金が2,412百万円減少しております。

一方、当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金の増加に伴い92,673百万円となりました。以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度から3.5ポイント増加し48.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、37,157百万円となり、前連結会計年度末より5,193百万円減少しております。

なお、当第2四半期連結累計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の増加は2,128百万円(前年同期は5,434百万円の資金の増加)となりました。これは主に棚卸資産の増加があったものの、税金等調整前四半期純利益の増加および売上債権が減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金の減少は3,529百万円(前年同期は438百万円の資金の減少)となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入があったものの、有形固定資産の取得による支出が増加したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金の減少は4,539百万円(前年同期は11,279百万円の資金の増加)となりました。これは主に借入金の返済による支出および配当金の支払などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績および今後の経済動向を勘案し、2022年5月13日に公表した連結業績予想を修正いたしました。

なお、当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,226	39,273
受取手形、売掛金及び契約資産	41,167	35,796
商品及び製品	13,977	16,400
仕掛品	42,217	48,276
原材料及び貯蔵品	2,916	5,928
その他	5,532	5,080
貸倒引当金	△576	△641
流動資産合計	149,461	150,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,349	10,000
機械装置及び運搬具(純額)	1,934	1,806
工具、器具及び備品(純額)	4,985	4,707
土地	3,654	3,731
リース資産(純額)	433	421
建設仮勘定	293	301
有形固定資産合計	21,650	20,968
無形固定資産		
のれん	1,136	1,086
その他	2,268	2,419
無形固定資産合計	3,404	3,505
投資その他の資産		
投資有価証券	8,895	9,136
その他	6,064	6,006
貸倒引当金	△8	△7
投資その他の資産合計	14,951	15,134
固定資産合計	40,006	39,608
繰延資産	94	74
資産合計	189,562	189,798

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,650	12,975
電子記録債務	13,013	13,746
短期借入金	4,904	4,824
1年内償還予定の社債	186	186
未払法人税等	4,029	3,080
契約負債	33,351	34,184
賞与引当金	1,714	1,806
その他	10,918	6,973
流動負債合計	81,769	77,777
固定負債		
社債	204	111
長期借入金	11,266	8,854
役員退職慰労引当金	22	13
役員株式給付引当金	480	464
退職給付に係る負債	7,827	7,809
資産除去債務	316	316
その他	1,770	1,777
固定負債合計	21,887	19,347
負債合計	103,657	97,124
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,394	21,394
資本剰余金	21,271	21,271
利益剰余金	40,679	46,058
自己株式	△1,022	△924
株主資本合計	82,322	87,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,605	3,411
繰延ヘッジ損益	△69	△153
為替換算調整勘定	△142	1,405
退職給付に係る調整累計額	187	210
その他の包括利益累計額合計	3,581	4,874
純資産合計	85,904	92,673
負債純資産合計	189,562	189,798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	53,368	64,743
売上原価	30,540	35,550
売上総利益	22,828	29,193
販売費及び一般管理費		
研究開発費	4,126	4,511
その他	15,025	17,772
販売費及び一般管理費合計	19,151	22,283
営業利益	3,676	6,909
営業外収益		
受取利息	12	16
受取配当金	90	91
受託研究収入	24	44
為替差益	—	1,546
持分法による投資利益	270	175
補助金収入	712	—
その他	129	195
営業外収益合計	1,239	2,069
営業外費用		
支払利息	81	38
売上債権売却損	3	4
為替差損	20	—
その他	61	87
営業外費用合計	167	130
経常利益	4,749	8,848
特別利益		
固定資産売却益	21	4
投資有価証券売却益	—	818
関係会社株式売却益	—	156
特別利益合計	21	978
特別損失		
固定資産売却損	1	1
固定資産除却損	2	12
減損損失	—	159
投資有価証券評価損	0	6
特別損失合計	4	180
税金等調整前四半期純利益	4,766	9,647
法人税、住民税及び事業税	1,272	2,660
法人税等調整額	△170	△243
法人税等合計	1,101	2,417
四半期純利益	3,665	7,229
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,665	7,229

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	3,665	7,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	286	△193
繰延ヘッジ損益	2	△84
為替換算調整勘定	146	1,206
退職給付に係る調整額	28	23
持分法適用会社に対する持分相当額	64	341
その他の包括利益合計	527	1,292
四半期包括利益	4,193	8,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,193	8,522
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,766	9,647
減価償却費	1,808	2,258
のれん償却額	113	120
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21	70
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	174	△5
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	△8
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	61	82
固定資産除売却損益 (△は益)	△17	10
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△818
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	6
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△156
受取利息及び受取配当金	△103	△107
補助金収入	△712	—
減損損失	—	159
支払利息	81	38
売上債権売却損	3	4
売上債権の増減額 (△は増加)	4,116	6,523
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,006	△10,684
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,231	△601
契約負債の増減額 (△は減少)	4,740	△676
その他	△1,704	△54
小計	6,536	5,808
利息及び配当金の受取額	103	107
利息の支払額	△79	△39
売上債権売却による支払額	△3	△4
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,123	△3,743
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,434	2,128
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	—	827
関係会社株式の売却による収入	—	185
有形固定資産の取得による支出	△473	△4,564
有形固定資産の売却による収入	32	13
無形固定資産の取得による支出	△209	△303
その他	211	313
投資活動によるキャッシュ・フロー	△438	△3,529
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,536	—
長期借入金の返済による支出	△3,374	△2,492
社債の償還による支出	△2,643	△93
株式の発行による収入	22,599	—
配当金の支払額	△584	△1,845
その他	△181	△108
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,279	△4,539
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	746
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16,257	△5,193
現金及び現金同等物の期首残高	14,481	42,350
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△539	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,200	37,157

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	9,489	1,811	5,751	17,053	—	17,053
北中南米	4,898	1,120	2,920	8,939	—	8,939
中国	3,373	994	615	4,984	—	4,984
その他	11,714	10,610	66	22,391	—	22,391
顧客との契約から生じ る収益	29,476	14,537	9,354	53,368	—	53,368
外部顧客への売上高	29,476	14,537	9,354	53,368	—	53,368
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	29,476	14,537	9,354	53,368	—	53,368
セグメント利益又は損失 (△)	△670	5,814	820	5,965	△2,288	3,676

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△2,288百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,288百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	8,863	2,241	4,813	15,917	—	15,917
北中南米	9,147	1,353	3,089	13,590	—	13,590
中国	5,932	1,807	488	8,228	—	8,228
その他	11,827	15,066	112	27,006	—	27,006
顧客との契約から生じ る収益	35,771	20,467	8,504	64,743	—	64,743
外部顧客への売上高	35,771	20,467	8,504	64,743	—	64,743
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	35,771	20,467	8,504	64,743	—	64,743
セグメント利益又は損失 (△)	△81	9,325	270	9,514	△2,604	6,909

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△2,604百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,604百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				全社・消去	合計
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
減損損失	—	—	—	—	159	159